

令和5年度 こども発達センターめばえ  
保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月26日

国から示された「児童発達支援ガイドライン」に基づいた事業所評価を実施しました。ご意見をいただきありがとうございます。いただいたご意見を確認し、今後の当事業所の運営に活かしていきます。これからも保護者の皆様と共に、よりよい事業所を目指していきたいと思っております。ご理解・ご協力をお願いいたします。

事業所名 こども発達センターめばえ 保護者等数(児童数) 31 (32) 人 : 回収数 23 : 回答率 74%

	はい	どちらともいえない		わからない	はい	どちらともいえない		わからない	意見	回答	
		はい	いいえ			はい	いいえ				
回答人数 ・ 回答率	23				74%						
環境・体制整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか ※国基準（1人1.65㎡）は満たしている	22	1	0	0	96%	4%	0%	0%		
	②職員の配置数や専門性は適切であるか ※国基準は園児8人：職員2人	21	1	1	0	91%	4%	4%	0%	先生がいても見てない。見れないなら、人数増やした方がいいと思う。 子どもの人数に対して先生の人数が少ない。	必要な職員数に目を向けるばかりではなく、今まで以上に職員の資質向上に努めていきます。
	③生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また障害特性に応じた配慮が適切にされているか	21	2	0	0	91%	9%	0%	0%	特性があるのを伝えてあるが、伝達が伝わってない時がある。	日によってクラスに入る職員が異なるクラスもありますが、お子さんの情報を共有できるよう伝達ツールを使って伝え漏れがないよう心がけてはいます。再度徹底していきます。
	④生活空間は、清潔で心地良く過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合った空間となっているか	17	5	1	0	74%	22%	4%	0%	老朽化なのか、清潔にされてはいるが、汚くみえてしまう部分がある。 感染症が多すぎる。もう少し早い段階で閉鎖してほしい。 仕方のないことかもしれないが、おもちゃや物が多く、災害時など、ゴロゴロ寝ている子どもは大丈夫かなと感じる。	昨年度から指摘のあった「療育室内の物量及び配置方法」は、職員で再検討しても保護者の安全基準に満たず、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。現状では不十分である意識を高め、常に最適な療育室内の環境になるよう、職員全体で話し合っています。
適切な	⑤子どもと保護者のニーズや課題が、面談等で話し合われた内容で、個別の療育計画（児童発達支援計画）に反映されているか	23	0	0	0	100%	0%	0%	0%		
	⑥個別の療育計画（児童発達支援計画）は、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	1	0	0	96%	4%	0%	0%		

支援の提供	⑦個別の療育計画（児童発達支援計画）に沿った支援が行われているか	22	1	0	0	96%	4%	0%	0%		
	⑧活動内容が固定化しないように工夫されているか	16	5	1	1	70%	22%	4%	4%	ここ数ヶ月、保育参加日が毎回、制作だった。	職員は、保育参加日なので保護者の方と一緒に作る機会を増やし楽しめるようにしようと考えたとは思いますが、月に1回来てくださる保護者の方は、別の活動の様子も見たかったと思います。どのクラスも活動は固定化していませんでしたが、配慮が足りずすみませんでした。
	⑨保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	4	7	3	39%	17%	30%	13%		
保護者への説明責任等	⑩運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	0	0	0	100%	0%	0%	0%		
	⑪児童発達支援のねらい及び支援内容は、個別の療育計画（児童発達支援計画）を示しながら説明されたか	23	0	0	0	100%	0%	0%	0%		
	⑫保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	9	7	2	5	39%	30%	9%	22%	講義や講座がもう少し増えるといい。	保護者参加日だと他のご兄弟の用事や就労時間との兼ね合いになると思いますので、増やすならば希望制で講座を開催できるとよかったかもしれません。検討していきます。
	⑬日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	21	1	1	0	91%	4%	4%	0%		
	⑭定期的に保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	20	2	1	0	87%	9%	4%	0%	たまにあるが、積極的に協力してくれているというよりは、業務的な感じでやっているだけ。	職員の話し方から受ける印象が、紋切り型であったかもしれません。また、お話を伺う際に時間をじっくりと切り切れていなかったかもしれません。残念な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。ご意見を受けて、再度職員全体で振り返り見直していきたいと思っています。
	⑮父母の会の活動支援や保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されているか	21	2	0	0	91%	9%	0%	0%		
⑯子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応や体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	1	0	2	87%	4%	0%	9%			

	①子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	1	1	0	91%	4%	4%	0%	朝、送って行っても、挨拶のみで話しかけられることが少ない。	④をご参照ください。
	⑧毎月の便りやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を、子どもや保護者に対して発信されているか	23	0	0	0	100%	0%	0%	0%		
	⑨個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20	2	1	0	87%	9%	4%	0%		
非常時等の対応	⑩緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また発災を想定した訓練が実施されているか	20	1	0	2	87%	4%	0%	9%		
	⑪非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	1	0	4	78%	4%	0%	17%		
満足度	⑫子どもは通所を楽しみにしているか	22	1	0	0	96%	4%	0%	0%		
	⑬事業所の支援に満足しているか	21	2	0	0	91%	9%	0%	0%	怪我する事が多い。しっかり見てほしい。	大変申し訳ありません。怪我をさせてしまった原因がどういったものかによって対策は異なってきますが、起こってしまった出来事を常に振り返り、改善策を考え実行していきます。